

代表理事就任あいさつ



特定非営利活動法人 かながわアジェンダ推進センター
代表理事 松藤 静明



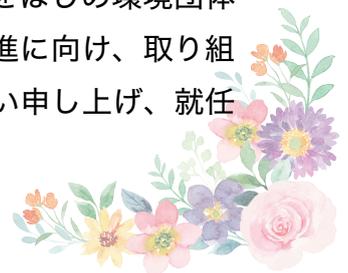
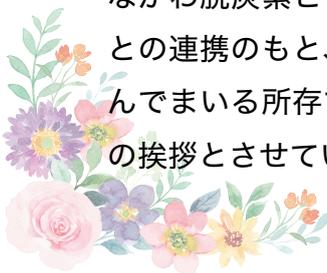
このたび、「NPO 法人かながわアジェンダ推進センター」の代表理事に就任させていただくこととなりました松藤静明と申します。

当法人は、2004年2月に「神奈川県を持続可能な地域にするためにローカルアジェンダを推進していく、特に、地球温暖化の防止に寄与する活動の促進を図る」ことを目的として設立され、同年、神奈川県知事から温対法にもとづく「神奈川県地球温暖化防止活動推進センター」の指定をいただき、以来、19年にわたり「特定非営利活動法人」としての役割を担い、諸先輩方の献身的なご努力の積み重ねにより、円滑な事業運営の展開が図られて来ました。このことに深い感謝と心より敬意を表させていただきます。

さて、わが国における「気候変動対策」は、2021年に「温対法」が改正され、「我が国における2050年までの脱炭素社会の実現を旨とし、国民、国、地方公共団体、事業者、民間の団体等が密接な連携の下に行わなければならないものとする。」との基本理念が新たに追加されたところであり、温室効果ガス排出を2050年までに実質ゼロ、いわゆる「カーボンニュートラル」の脱炭素社会への実現に向け、現在、取り組みが行われているところです。

しかしながら、年々大型化する強い台風の襲来や短時間記録的豪雨などによる自然災害の甚大化、猛暑日による熱中症などの健康被害の増加や家畜・農林水産物への被害など、「気候変動」による影響は、私たちの身近な生活から経済活動にまで及んでおり、その対応はまさに「待ったなし」の状況となっています。

こうした中、民間法人としての「機動性」や「弾力性」を生かし、県内の気候変動対策の「中核推進センター」の役割を果たしていくことにより、県内の「かながわ脱炭素ビジョン2050」に協力するとともに、県内自治体をはじめ環境団体との連携のもと、当センターとしての「地域脱炭素」の一層の推進に向け、取り組んでまいり所存です。当センターへの引き続きのお力添えをお願い申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。



(第13期地球温暖化防止活動推進員の委嘱状況)

「神奈川県地球温暖化防止活動推進員」は、「地球温暖化対策の推進に関する法律第37条」にもとづき、県知事から委嘱を受け、地域において市町村や環境団体と連携し、「地球温暖化対策に関する普及啓発」を展開していく、いわば、「地球温暖化防止活動推進の《地域の核》」としての役割を担っています。

第13期(任期:令和5年4月1日~令和7年3月31日)の委嘱者は207名です。

第13期推進員地区別人数 (2023.10.1 現在)

市町村	人数	男性	女性
横浜市	96	74	22
川崎市	14	11	3
相模原市	4	4	0
横須賀市	3	3	0
平塚市	8	5	3
鎌倉市	1	1	0
藤沢市	9	8	1
小田原市	9	5	4
茅ヶ崎市	6	5	1
逗子市	3	3	0
三浦市	1	1	0
秦野市	6	4	2
厚木市	8	1	7
大和市	2	0	2
伊勢原市	5	4	1
海老名市	2	2	0
座間市	3	1	2
南足柄市	4	2	2
綾瀬市	5	3	2
葉山市	3	2	1
大磯町	2	2	0
二宮町	1	1	0
大井町	3	2	1
山北町	1	1	0
開成町	4	4	0
湯河原市	1	1	0
愛川町	1	1	0
その他	2	2	0
計	207	153	54

●神奈川県地球温暖化防止活動推進員の委嘱事務手続きが変わりました。

『申込書の申請時期について』

《これまでは》

「神奈川県地球温暖化防止活動推進員応募申込書」により、随時、受付を行っていました。

《令和5年の4月以降》

「神奈川県地球温暖化防止活動推進員応募申込書」により、年二回の(4月、10月)受け付けを行います。

『申込書の申請先について』

《これまでは》

「神奈川県環境農政局環境計画課」あて

《令和5年の4月以降》

「かながわアジェンダ推進センター」あて

●第13期の「推進員地区会議」の代表世話人が決まりました。

推進員の地域での活動の一層の展開を図ることを目的として、県内8地区において地区会議が構成され、それぞれ活動を展開しています。今期の各地区の「代表世話人」は下記の通りです。

地区会議に参加すると、「推進員活動に必要な情報の交換(共有)」や「地域環境イベント」のほか、「スキルアップ研修」や「市民を対象とした温暖化講座の開催」などに参加する機会が出来ます。皆さんも「地区会議」に参加しませんか。

横浜地区(96名)	平川 良信	川崎地区(14名)	宮本 康弘
横三地区(11名)	内田 孝	県央地区(25名)	栗原 茂明
湘南地区(15名)	江上 賢治	湘南西地区(22名)	小林 正治
足柄上地区(12名)	岡田 幸二	西湘地区(10名)	香川 興勝

「デコ活」は、「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」の愛称です。この言葉は、二酸化炭素 (CO₂) を減らす (DE) 脱炭素 (Decarbonization) と、環境に良いエコ (Eco) を含む "デコ" と活動・生活を組み合わせた新しい言葉です。この運動は、2050年のカーボンニュートラル及び2030年度の削減目標の実現に向けて、国民・消費者の行動変容、ライフスタイル変革を強力に後押しするために展開されています。具体的な取り組みとしては、テレワークなどの働き方、暮らし方での後押しや、デジタルも駆使して、多様で快適な働き方、暮らし方を後押しすることが挙げられます。

「デコ活」は、我慢するのではなく、豊かで環境にもやさしい暮らしを目指して、官民がお互いに連携しながら様々な取組みを提案しています。みなさんも「デコ活」で暮らしを彩り豊かにしてみませんか？



- ・**デ**電気も省エネ 断熱住宅
- ・**コ**こだわる楽しさ エコグッズ
- ・**カ**感謝の心 食べ残しゼロ
- ・**ツ**つながるオフィス テレワーク

{ 第10回神奈川県地球温暖化防止活動推進員大会が開催 }

- 大会テーマ「地域発の地球温暖化防止活動から、地域脱炭素社会を目指して！」
 - 開催日時：11月22日(水) 13時～16時
 - 開催場所：かながわ県民センター 2階ホール
- 《基調講演》
「ペロブスカイト太陽電池と地産地消社会」
桐蔭横浜大学医用工学部特任教授 宮坂 力 氏
- 《事例発表》
「推進員の多様な活動について」
- 《大会宣言》



環境測定機器の活用紹介コーナー（ご利用ください）

「かながわ環境活動支援コーナー」では、環境活動に必要な「環境測定機器」、「環境教育関係図書」、「環境講座用のDVD」等の貸し出しを行っています。今回は、下記の「環境測定機器」を紹介します。

《ワットアワーメーター》 （貸し出し可能台数 22 機）



問 「ワットアワーメーター」は、どのような「物を計測」することができるのですか??

答 「ワットアワーメーター」は、家庭内で消費される電力、電圧、電流、電力量及びそれに伴う電気料金、二酸化炭素(CO₂)排出量等の表示がされ、家電製品などの実際の使用状況から消費電力量を測定してくれる便利な装置です。(利用例:環境フェア会場等で来場者を対象に、本機をヘアードライヤーに接続し、ドライ(熱風)とクール(冷風)スイッチでの電力消費量の差について学ぶ《六対一》)

《赤外線放射温度計》 （貸し出し可能台数 52 機）



問 赤外線放射温度計はどのような利用方法があるのですか??

答 ポケットサイズの赤外線放射温度計。屋内外でピンポイントでの測定に適した「非接触赤外線温度計」であり、直接対象物に触れることなく、測定が出来ます。対象物は、水、氷、精肉、野菜、ペットの体温、金属、コンクリートまで多様となっています。(利用例:夏休み中の屋外において、子ども会を引率し、日射の地表温度と神社などの森の地表の温度の測定値の差を実測し、緑陰の熱吸収効果を学ぶ)

編集後記

「今年の夏はとにかく暑かった!」誰もがこの言葉に「異論」を唱える人はいないだろう。6~8月の日本の平均気温は、気象庁が1898年に統計を始めてから最も高かったようである。

識者は言う、「地球温暖化が進む中、農作物への影響や私たちの体への負担は増すばかりだ。熱中症の死者数は、水害による犠牲者数を大きく上回り「熱災害」といっても過言ではない。」

また、「国連のアントニオ・グテーレス事務総長は、「地球は沸騰化の時代」に入った。」

更に、私たちの「食文化」や「俳句の季語」の身近な語源となっている「日本の四季が日本は二季」になってしまう。など「気候変動」に起因する「新語」が年々増すばかりとなっている。これ以上の「新語」は歓迎したくない!

訃報

水口信雄 前代表理事



当アジェンダ推進センター前代表理事 水口 信雄氏は、本年9月9日に逝去されました。故人は、当法人の運営に16年の長きにわたりご尽力され、最期まで代表理事としての重責を背負って頂き、法人の発展に多大なるご貢献をいただきました。

ここに、故水口信雄氏の長年の御労苦に感謝の念を表するとともに、哀悼の意をささげます。

編集・発行

発行日 2023年11月吉日

神奈川県地球温暖化防止活動推進センター／特定非営利活動法人かながわアジェンダ推進センター
〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民センター9階

TEL: 045-321-7453 FAX: 045-321-7454 URL: <http://www.kccca.jp> E-mail: info@kccca.jp

閉館日: 日曜日・祝日・県民センター休館日 開館時間: 9:00~12:00 / 13:00~18:00

法人の活動を支援して下さる会員を募集しています!

年会費

○正会員・個人 5,000円 ○賛助会員・個人 1,000円

詳しくは事務局までお問合せください。